

苫小牧市立清水小学校学校便り

清水の子



『未来を創造する
清水の子の育成』

◇学びを広げる子
◇思いやりあふれる子
◇たくましさみなぎる子

TEL 33-7285

Eメール simizu-es1@hokkaido.school.ed.jp

第 3 号 令和 5 年 5 月 2 5 日 発行

子どもたちの豊かな心

新学期が始まり、2ヶ月が経とうとしています。子どもたちの成長のスピードに驚きを感じています。

6年生は、毎朝、1年生の教室へ行き、「1年生のお世話」をしています。机への道具入れから、自習のお世話まで、5年経つとこんなに出来るが増えるのか、と驚かされます。また、先日行われた1、2年生の生活科「学校探検」では、2年生が1年生に学校の中を案内していました。どちらも、声掛けもとても優しく、年下の子を気遣って話をしているようです。

毎朝、東玄関を開けると、混み合っている自分も先に中に入ろうとする子がいます。しかし、中学年、高学年の子どもたちは、「お先にどうぞ」と低学年の子どもたちが入るのを待っていてくれます。中学年、高学年だけではなく、低学年の中にも譲る「心の広さ」が多く見られるようになってきており、思わず「優しい気持ち、ありがとう」と声かけをしたくなります。

日頃のご家庭での保護者の皆様の子どもたちに対する行動やしつけや会話から学び取り、地域や学校での経験も「豊かな心」を育てていることを実感しました。今後も、保護者の皆様とのコミュニケーションを大切にしながら、教職員一人ひとりが、子ども達の様子をしっかり見て、何気ない日頃のことでも、努力したこと、頑張ったこと、意欲的な態度をほめ、周りの人も自分も大切にできる心を育てていきたいと考えています。

子どもたちが成長する姿を至るところで見せている学校では、今週から運動会特別日課も始まり、6月3日の運動会に向けての練習も本格的になってきました。

今年度は全校児童、保護者の皆様のほか、来賓の皆様もご来場いただいたの開催を予定しています。演技、競技で協力してがんばる姿だけではなく、仲間を応援する姿、並んで行動する姿、高学年では係活動をする姿など、子どもたちの心の成長にも注目し、清水小学校運動会をお楽しみください。

